

申請者	新潟県新潟市					初回採択回	令和7年度第1回募集	
事業計画期間	R7-R9年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	118,612千円 (42,026千円)	
事業類型	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業			
目的・効果	新技術の活用などにより、多様なライフステージや移動ニーズに応じた利便性の高い公共交通環境を構築することで、地域のまちづくりと連携した交通環境を充実させ、「安心して暮らせるまち」「誰からも選ばれるまち」の実現を目指す。							
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 自動車への依存度の高さや人口減少により公共交通の利用者が減少し、公共交通の維持・確保が困難になる中でも、学生や高齢者の移動の確保のために公共交通の必要性が高まっている。 そのため、多様な交通を再編しながら新たな公共交通の実証実験を行い、実証実験の結果を踏まえて実装を目指す。また、区バス位置情報サービスを新たなシステムに変更し、機能を拡充して運営することで、公共交通の利便性の向上を図る。							
	【R8年度事業 経費内訳】 ・公共交通システム再編（AIデマンド交通）に向けた実証運行費用（委託料）31,930千円 ・区バス位置情報システムの維持管理費用（委託料）1,426千円 ・公共交通システム再編（AIデマンド交通）の車両調達・停留所作成費用（物品購入費）8,670千円							
主なKPI ※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値	①区バス・住民バス・デマンド交通の合計利用者数（+50,511人/年） （路線バスの乗り入れ路線を除く） ②アプリ等によるAIオンデマンド交通の予約率（+50%） （電話予約以外の予約方法） ③区バス位置情報サービスの閲覧数（+120PV/日）					URL ※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL	https://www.city.niigata.lg.jp/kurashi/doro/kotsu/by_bus/kubus/busyohou.html	